



第37回 重要文化財2,000点の展示に挑戦

新しい博物館の建設に向けて、3月末日で一旦休館となる当館では、休館前最後の展覧会として、当市が誇る国重要文化財の陶片約2千点の展示を試みます。

この大量の陶片は、安土桃山時代から江戸時代にかけて稼働した国史跡「元屋敷陶器窯跡」の出土品です。黄瀬戸・瀬戸黒・志野・織部といった茶陶「美濃桃山陶」を主体とし、その全ては、失敗品として廃棄された「ゴミ」だったものです。現在では、美濃窯における茶陶生産の様相を示す良好な資料として、その学術的価値から重要文化財に指定されています。

新しい博物館では、その圧倒的なボリュームを体感できる展示室を計画しています。今回の展覧会は、そのための試みの一つでもあり、市が所有する全ての重要文化財の公開を試みる初めての機会となります。膨大な陶片に囲まれて、当時の陶工の創意工夫や時代の雰囲気を感じてみるのが、いかがでしょうか。



関連イベントのご案内 ※事前申込不要

美濃陶磁歴史館 ☎55-1245

◆ギャラリートーク『京都市立芸大生が表現した桃山デザイン』

日時：3月3日(日) 午後2時～3時30分ごろ 会場：美濃陶磁歴史館・第1展示室

◆トークセッション『重要文化財2,000点、どう料理する?!』

日時：3月17日(日) 午後1時30分～4時 会場：文化プラザ・ルナホール

◆さよなら歴史館 無料開館デー

日時：3月20日(水・祝)～3月31日(日)

※3/20(水・祝)・23(土)・24(日)・30(土)・31(日)は以下の催しがあります。

- 歴史館・旧文化会館お別れバックヤードツアー ①午前10時30分 ②午後2時
- 歴史館のあゆみ展 [旧文化会館ロビー]
- 各種体験コーナー [旧文化会館ロビー・歴史館ロビー]

◆最終日 3月31日(日) 来館者記念品贈呈

※最新情報は、当館ウェブサイトをご確認ください。

